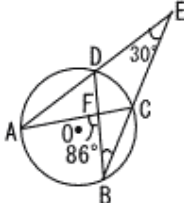
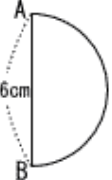
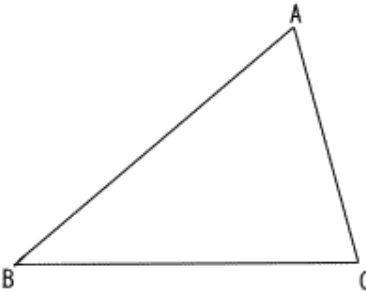




印刷して、紙の上でやってネ！

1	(1)	😊 $4-7$	4	<p>右の図のように、円Oの周上に4点A,B,C,Dがあり、直線ADと直線BCの交点をEとする。また、線分ACと線分BDの交点をFとする。</p> <p>$\angle AEB=30^\circ, \angle AFB=86^\circ$のとき、$\angle CBD$の大きさを求めなさい。</p> 
	(2)	😊 $(-3)^2+(-2)\times 5$		
	(3)	$\frac{2x+y}{3} + \frac{x-3y}{4}$	5	<p>右の図のように、直径ABが6cmの半円がある。この半円を、直線ABを軸として1回転したときにできる立体の体積を求めなさい。</p> 
	(4)	$8x^4y^3 \div 2x^3y^2 \times (-3x^2)$		
	(5)	$\sqrt{27} + \frac{18}{\sqrt{3}}$		
2	2次方程式 $x^2-5x-24=0$ を解きなさい。		6	<p>下の図のように、$\triangle ABC$がある。この三角形の内部に、2つの辺AB,ACから等しい距離にあり、$\angle BPC=90^\circ$ となるような点Pを、作図によって求めなさい。</p> <p>ただし、作図には定規とコンパスを用い、作図に使った線は消けさないこと。</p> 
	3	関数 $y=-x^2$ について、 x の変域が $-3 \leq x \leq 1$ のときの y の変域を求めなさい。		